

SBU-I

仕様

品番	SBU-I
価格	6,230
定格電圧	三相200V±10% 50/60Hz
適用モーター	●インダクションモーターは90W以下（60W、90W使用時は外部抵抗必要）
許容制動電流	3A以下
制動電流継続時間	約0.4秒
使用温度範囲	－10～50℃
使用湿度	85%以下（結露なきこと）
絶縁抵抗	常温、常湿においてブレーキパックを定格で運転した後、ブレーキパックの電源端子と信号入力端子の間をDC 500Vメガーで測定した値が100MΩ以上あります。
絶縁耐圧	常温、常湿においてブレーキパックを定格で運転した後、ブレーキパックの電源端子と信号入力端子の間に50/60Hz 1.5KVを1分間印加しても異常を認めません。

＊・6～40W：結線図Aにて接続して下さい。

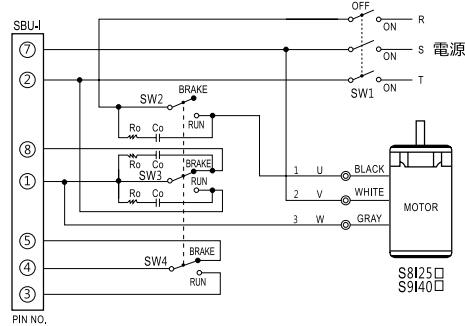
＊60～90W：結線図B＋外部抵抗（30Ω 20W）にて接続して下さい。

但し、40W以下でもブレーキ頻度が5秒間に一回以上の場合は、結線図B＋外部抵抗にて接続して下さい。

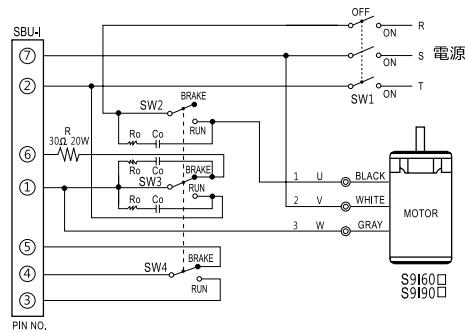
＊端子間には高い電圧がかかる所がありますのでご注意ください。

インダクションモーター結線図

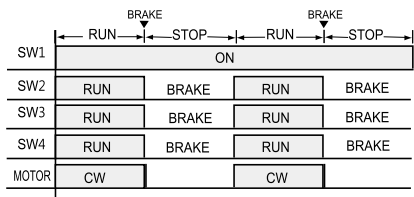
●結線図A（25～40W）



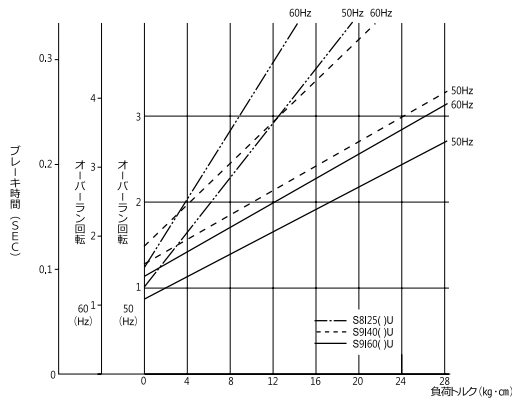
●結線図B（60～90W）*



スイッチNo.	スイッチ接点容量	備 考
SW1	AC 250V 5A以上	
SW2・3	AC 250V 5A以上	同時操作のこと
SW4	DC 20V 10mA	
R：制動電流	30Ω 50W	SR 30H50
Ro,Co（スパークキラー）	Ro=5～200Ω Co=0.1～0.2μF 250WV	SK 1202-25



制動特性



運転/瞬時停止

スイッチSW2、SW3、SW4を「RUN」に入れるとモーターは回り始め、「STOP」にすると瞬時停止します。制動電流はモーター巻線を約0.4秒間流れ、電源は自動的にOFFになります。

回転方向

結線図はモーター軸から見て時計回り（CW）のものです。反時計回り（CCW）に変える場合はU相とV相を入れ換えて下さい。制動操作後0.4秒間は回転方向の切替えをしないで下さい。

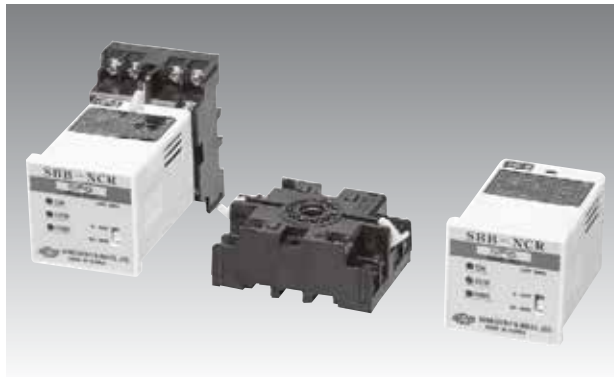
スイッチの規格及び接点保護

スイッチSW2、SW3に接点間隔が狭いリレーを使用するとスパークにより回路素子が破損する恐れがあります。必ず接点間隔の広いパワーリレーをご使用下さい（接点容量AC 250V 7A以上）。またスパーク対策のためにサージ電圧吸収回路を必ず挿入して下さい。

連続運転時の運転サイクルと限界

SBU-Iはインチングなどの短い運転サイクルで使用してもモーターを確実に瞬時停止させますが、5秒以下の短いサイクルで運転/停止を繰り返すとモーター温度上昇を招きます。運転サイクルにかかわらずモーターハウジング温度が90℃以下の範囲でご使用下さい。

ブレーキパック 無接点タイプ



形式記号

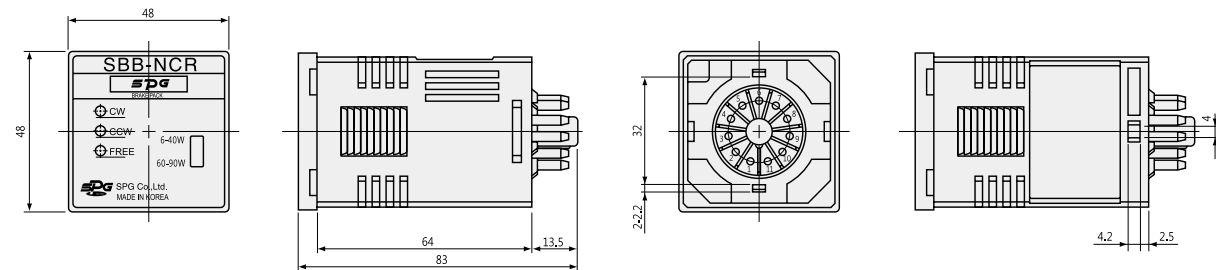
SB C - NCR

① ② ③

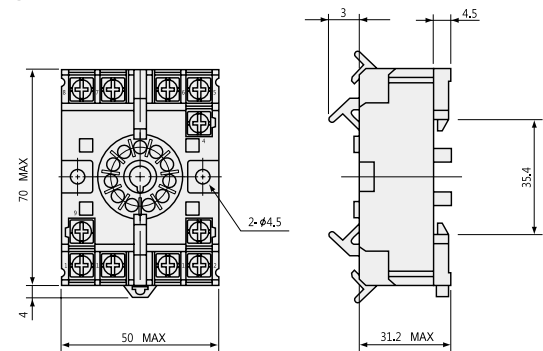
①メーカー記号 SB：SBシリーズ
②電圧 C：単相100V D：単相200V（50/60Hz）
③接点タイプ NCR：無接点リレータイプ

外形図

●本体



●ソケット



＊SBC-NCR SBD-NCRはインダクションモーター、レバーシブルモーター用無接点ブレーキパックです。
＊モーターを制御するためにはブレーキパック以外に信号用直流電源（12～24V 0.1A以上）が必要です。

仕様

品番	SBC-NCR	SBD-NCR
価格	9,240	9,430
定格電圧	単相100V±10% 50/60 Hz	単相200V±10% 50/60Hz
適用モーター	●インダクションモーター、レバーシブルモーター 6～90W	
信号入力	DC 12～24V（±10%）	
使用温度範囲	－10～＋40℃	
使用湿度	85 %以下（結露なきこと）	
絶縁抵抗	常温、常湿においてブレーキパックを定格で運転した後、ブレーキパックの電源端子と信号入力端子の間をDC 500Vメガーで測定した値が100MΩ以上あります。	
絶縁耐圧	常温、常湿においてブレーキパックを定格で運転した後、ブレーキパックの電源端子と信号入力端子の間に50/60Hz 1.5KVを1分間印加しても異常を認めません。	